

**経済産業大臣杯**  
**第45回全日本実業団産業別ボウリング選手権大会**  
**【 開催要項 】**

主催 公益財団法人全日本ボウリング協会  
 後援 公益財団法人大阪府スポーツ協会(申請中)  
 主管 全日本実業団ボウリング連合 大阪府ボウリング連盟  
 開催期日 2019年5月31日(金)～6月2日(日)  
 競技会場 桜橋ボウル(公競No.127-129) BW 60L  
 〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-2 TEL 06-6345-2030

競技種目 3人チーム戦(男女混合可)

競技方式 デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。

競技方法 [部門大会]

各部門とも予選9ゲームの競技を行い(3ゲーム毎にレーン移動)、合計得点により下記の上位チームを部門決勝進出チームとする。

A部門8チーム、B部門8チーム、C部門8チーム、D部門18チーム  
 その決勝進出チームが更に3ゲームの競技を行い、12ゲーム(チーム合計36ゲーム)の合計得点により各部門の順位を決定する。

[決勝大会](経済産業大臣杯)

各部門決勝進出チームのうち、下記の上位チームが決勝大会に進出。持ち上がり得点なし(ゼロスタート)で6ゲームの競技を行い(3ゲーム毎にレーン移動、チーム合計18ゲーム)、順位を決定する。

A部門6チーム、B部門6チーム、C部門6チーム、D部門12チーム  
 \*部門決勝、決勝大会への進出チーム数は、参加チーム数により変更することがある。

ハンディキャップ 1ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。

|    | 49歳以下 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳以上           |
|----|-------|------|------|-----------------|
| 男子 | 0     | 5    | 10   | 5歳刻みで<br>5点ずつ加算 |
| 女子 | 15    | 20   | 25   |                 |

年齢基準は2019年4月1日現在の満年齢とする。

競技規程 JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する。

同位の裁定 部門大会及び決勝大会にて同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。  
 ただし、部門決勝及び決勝大会にて1位と2位が同点の場合は、各チームの代表者1名による9・10フレームの決定戦により順位を決定する。

部門区分 [A部門] 官公庁  
 [B部門] 商社・金融・サービス・運輸・食品・倉庫・電力・学校・タバコ・病院  
 連盟実業団OBクラブ  
 [C部門] 製造・化学・電機・繊維・石油・ゴム・窯業・紙・パルプ・建設  
 [D部門] 鉄鋼・機械・金属・精密・輸送機械・自動車・諸工業

|       |   |
|-------|---|
| 褒 賞   | <p>[部門大会] (各部門とも)</p> <p>優 勝～第6位</p> <p>チーム ハイゲーム・ハイシリーズ(予選9ゲーム対象、ハデ<sup>o</sup>イキャッ<sup>o</sup>込み)</p> <p>個 人 ハイゲーム・ハイシリーズ(予選9ゲーム対象、スクラッチ)</p> <p>[決勝大会] (経済産業大臣杯)</p> <p>優 勝～第6位</p> <p>[参加賞] 参加者全員</p>   |
| 参加資格  | <p>2019年度JBC実業団登録会員で、各連盟より推薦されたチームであること。</p> <p>① 同一実業団メンバーで編成すること(男女混合可)</p> <p>② 補欠選手登録は、1チームにつき1名を認める。</p> <p>③ 同一実業団からの2チーム以上の参加も認める。</p>   |
| 施設使用料 | <p>[部門大会] 1チーム 37,500円(1名 12,500円)</p> <p>[決勝大会] 1チーム 11,700円(1名 3,900円)</p>  |
| 申込方法  | <p>連盟ごとに所定の申込関係書類に必要事項を記入し、施設使用料を添えて、大会事務局へ申し込むこと。</p>  |
| 申 込 先 | <p>大阪府ボウリング連盟 事務局宛</p> <p>〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目14番16号 江野ビル603号室</p> <p>TEL : 06-6543-0655 FAX : 06-6543-0656</p>  |
| 申込締切  | <p>2019年4月26日(金)</p>  |
| 送 金 先 | <p>別紙送金明細書参照のこと。送金締切日は2019年5月7日(火) 厳守のこと。</p>   |
| 注意事項  | <p>①納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費、宿泊費の補償はしない。</p> <p>②公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。</p> <p>③大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。</p> <p>④競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。</p> <p>⑤未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査のみ200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。</p> <p>⑥大会に使用するボールの持込みは4個以内に自粛すること。</p> <p>⑦会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。</p> <p>⑧本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定が適用される。</p> |